

森里海連環学で東北復興を！



京都大学学生ボランティア募集

京都大学では、春休みを利用した東日本大震災で被災した東北地方の復興をお手伝いする第2回学生ボランティアを派遣します。以下の要領でボランティア募集中です。ぜひ、誘い合って東北の復興に出かけませんか。

2011年8月の学生ボランティアの様子

<http://fserc.kyoto-u.ac.jp/>



写真左：瓦礫撤去作業 写真右上：牡蠣養殖筏の製作
写真右下：筏に吊すロープに種牡蠣のついた帆立貝の殻を固定

期日：2012年3月19日(月)～23日(金)
場所：宮城県気仙沼市西舞根
集合場所：京都大学時計台記念館前広場
：JR「一ノ関」駅(一ノ関までは自己負担)



内容：労働ボランティア：間伐作業、養殖業補助、学習支援、毎木調査等。

研究ボランティア：期待される調査内容は、森林資源調査、河川から海まで(湿原を含む)の水質調査等。(要相談)

募集人数：労働ボランティア 20名、研究ボランティア 若干名

募集対象：京都大学学生・大学院生・研究生等

募集期間：2012年 2月6日(月)～ 2月17日(金) 定員に達し次第締め切り

ボランティア参加者説明会：2012年 2月22日(水)16:00～ 農学部総合館2階フィールド研会議室(N283)

日程：3月19日午前7時 京大正門前からバスで出発(または 3月19日午後6時頃、JR「一ノ関」駅をマイクロバスで出発)

同日夜、国民宿舎「からくわ荘」(宮城県気仙沼市唐桑町崎浜4-1)着 「からくわ荘」宿泊

3月20日～22日 宿泊所から気仙沼市西舞根へ行き、ボランティア活動

3月23日早朝 宿泊所からバスで出発 同夜 京都大学着

同行者：京都大学教員 1～2名、職員 2～3名

服装・持ち物：汚れても良い作業着など(特に防寒着は必ず用意すること)、着替え、手袋、

リュックサックのような両手が自由になる荷物入れ、洗面具など。長靴は京大が用意。

費用：往復バス代、宿泊費およびボランティア保険料は、京都大学が負担。食費等左記以外は、本人負担。

応募条件：必ず学生教育研究災害傷害保険に加入しておくこと。

申し込み方法：フィールド研のホームページより、ボランティア申込書をダウンロードして、所属学部・研究科の教務掛に提出してください。 http://fserc.kyoto-u.ac.jp/data/form_kesenuma.pdf

(各教務掛は、申請があったら、部局所定の手続きを経た後、ただちにフィールド研海域陸域統合管理学研究部門事務室(753-2263)に、ボランティア申込書の写しを提出してください。)

問い合わせ先：京都大学フィールド科学教育研究センター海域陸域統合管理学研究部門

電話：075-753-6426 (佐藤 真行 准教授) or 753-2263 (部門事務室)

メールアドレス：icm@kais.kyoto-u.ac.jp

